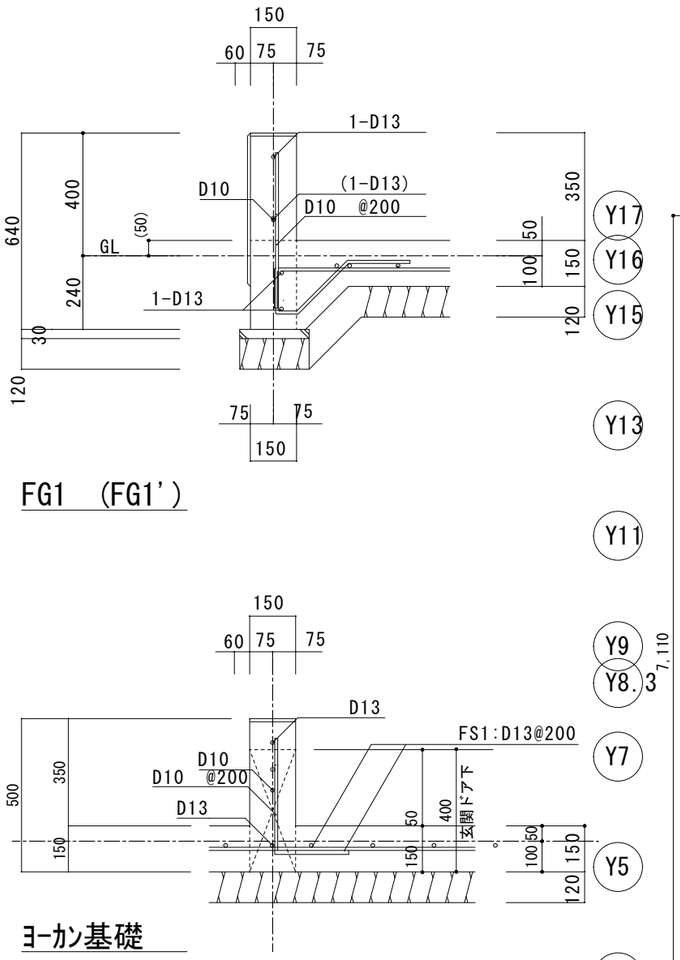
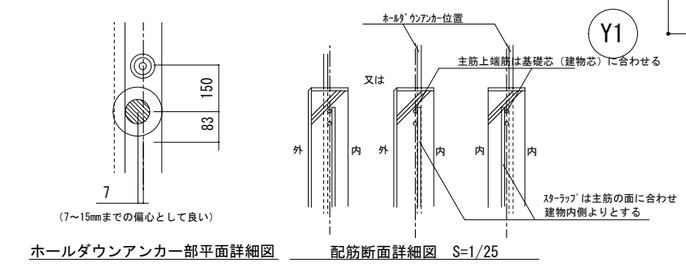
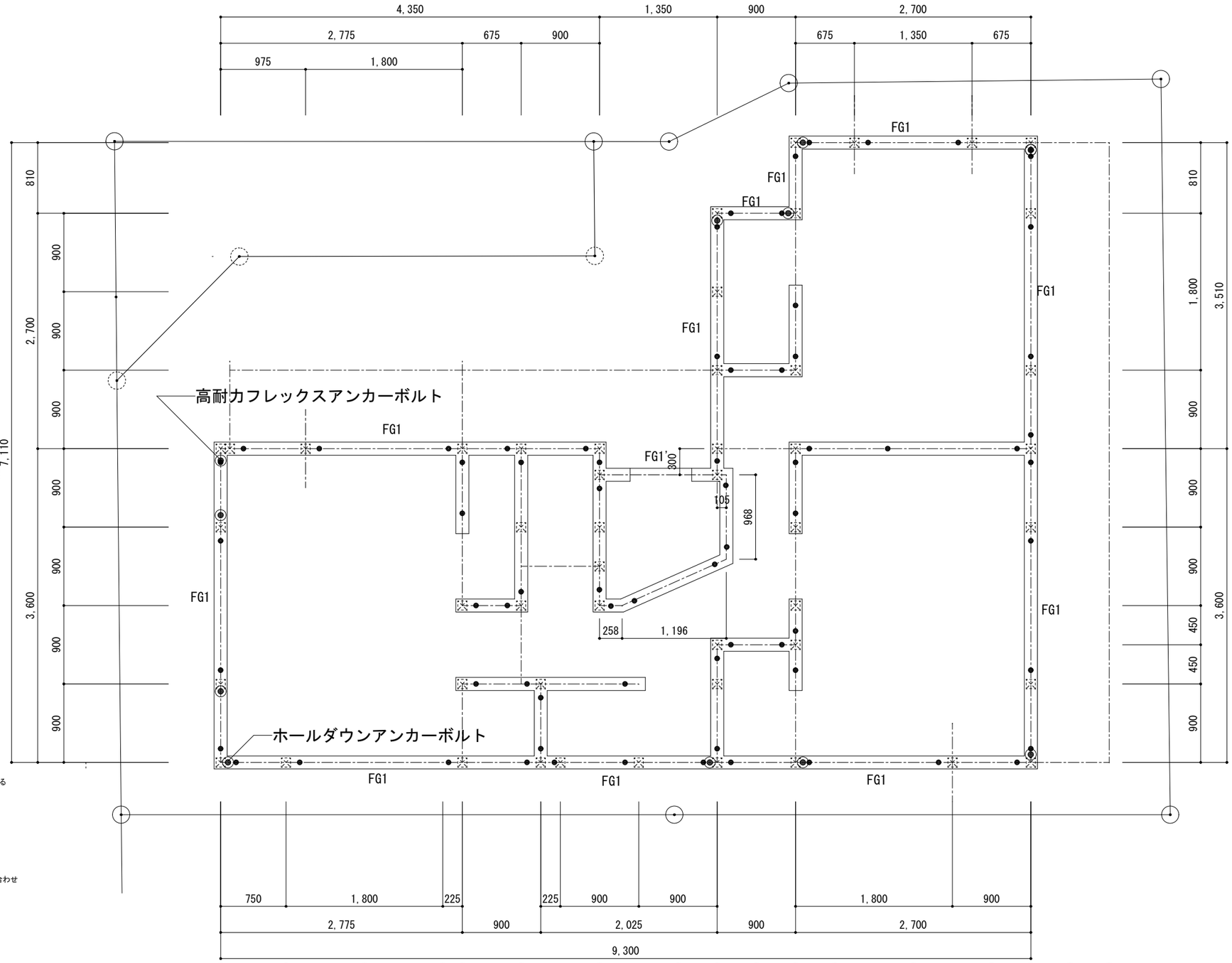




ホールダウンアンカー部平面詳細図　　配筋断面詳細図　S=1/25



※　特記なきはヨーカン基礎とする。

※　主筋上端筋を基準線中心に配筋すること

※ホールダウンは基礎の直接緊結する事。

※地耐力については30KN/㎡以上が得られるものとする。

ｺﾝｸﾘｰﾄ　設計基準強度　21N/mm²　ｽﾗﾝﾌﾟ18cm　鉄筋 SD295

特　記　事　項	凡　例	
アンカーボルトは基準線より100mmずれを基本とする。	●	アンカーボルトM12　L=400　2700以内
		スクリュー座金を使用すること。
ホールダウン用アンカーボルトは基準線より98mm、83mmとする ホールダウン用アンカーボルトの偏心(7mm) 指定箇所に注意すること ホールダウン用アンカーとアンカーボルトの離れは150mmとする	◉	ホールダウン用アンカーボルトM16
	□	柱脚金物　PB-42
		継手アンカーボルトは150mmずれとする。

M. D. O.　エム.デザインオフィス一級建築士事務所　一級建築士登録 第302663号 仲田 敏正	DATE	PROJECT 大泉町2分譲　新築工事	TITLE 基礎伏図	SCALE 1/ 50	NO. S －